

財務大臣 麻生太郎 様

無責任きわまりない麻生太郎氏の財務大臣留任に抗議し、即刻辞任を求めます

森友・加計問題の幕引きを許さない市民の会

池住義憲(元立教大学大学院特任教授)／小林和子(『週刊金曜日編集長』)／笹井明子(老人党リアルグループ「護憲+」管理人)／佐々木江利子(児童文学作家)／杉浦ひとみ(弁護士)／武井由起子(弁護士)／醍醐聰(東京大学名誉教授)／根本仁(元 NHK ディレクター)／湯山哲守(元京都大学教員・NHK を監視・激励する視聴者コミュニティ)／渡辺真知子(キリスト者政治連盟)

10月2日に発足した第4次安倍改造内閣で麻生太郎氏が財務大臣に留任しました。しかし、第3次安倍内閣当時、財務省では、佐川宣寿氏が理財局長当時の国会での数々の虚偽答弁、公文書改ざんへの関与の責任をとって国税庁長官の辞任に追い込まれました。また、福田淳一氏は女性記者への破廉恥なセクハラ発言を告発され、事務次官の辞職に追い込まれました。いずれも麻生氏が任命権者の人事でした。

しかし、麻生氏は厳しい世論の批判にも居直りを続け、事態を放置しました。それどころか、森友学園への国有地の破格の安値売却について、録音データなど動かぬ証拠を突きつけられても、なお、「処分は適正になされた」「私は報道より部下を信じる」と強弁し続けました。

福田次官のセクハラ行為については、辞任が認められた後も「はめられたという意見もある」などと暴言を吐きました。

なによりも、第3次安倍内閣当時、財務省では公文書の隠蔽、決裁文書の改ざんという前代未聞の悪質きわまりない国民への背信行為が発覚しましたが、それでも麻生氏は、会見の場で記者を見下す不真面目で下品下劣としか言いようがない答弁を繰り返しました。

こうした経歴の麻生氏が私たちの税金を預かり、税金の使い道を采配する財務省のトップに居座ることに、私たちと大多数の国民は、もはや我慢の限界を超えています。

麻生氏を留任させた安倍首相の任命責任が問われるのはきわめて当然のことですが、任命権者の意向以前に私たちは、麻生氏自身が自らの意思で進退を判断されるべきだと考え、次のことを申し入れます。

申し入れ

麻生太郎氏は財務省をめぐる数々の背任、国民に対する背信の責任をとって直ちに財務大臣を辞任すること

私は上記の申し入れに賛同し、以下のとおり、署名します。

氏 名	住 所

* 取扱団体 ()

* 署名の第二次集約日は11月28日(水)です。署名は次のいずれかでお送りください。

(1) 用紙の郵送：〒134-0083 江戸川中葛西五郵便局局留 視聴者コミュニティ 渡邊 力 宛
(この署名用紙のダウンロードは→ <http://bit.ly/2ygbmHe> からできます。)

(2) ネット署名は <http://bit.ly/2IFNx0A> の[以下はネット署名です]のところに記入して「送信」を押す。
メッセージもお願いします。集計結果は <http://bit.ly/2Rpf6Pm> で公表します。

* この署名に関するお問い合わせは

Eメール：yurusazu-aso@yahoo.co.jp お急ぎの場合は、電話：070-4326-2199 (10時～20時)まで